

令和5年奥能登地震の被害状況

- 令和5年奥能登地震により、石川県において水産関係施設の被害が発生。
- 具体的には、石川県の3漁港で臨港道路、岸壁等の亀裂や沈下の被害のほか、荷捌き施設等の共同利用施設3件で給油施設における配管の歪み等の被害が発生。

<地震の概要>

- 発生時刻：5月5日14時42分
- マグニチュード：6.5
- 場所及び深さ：石川県能登地方 深さ12km
- 震度：最大震度6強(石川県珠洲市)、東北地方から中国・四国地方にかけて震度5強～1を観測

<主な水産関係被害(令和5年8月17日時点)>

○漁港施設等：3漁港(738.5百万円)

- ・ 石川県(3漁港)：臨港道路・岸壁等に亀裂や沈下

○共同利用施設等：3件(4.3百万円)

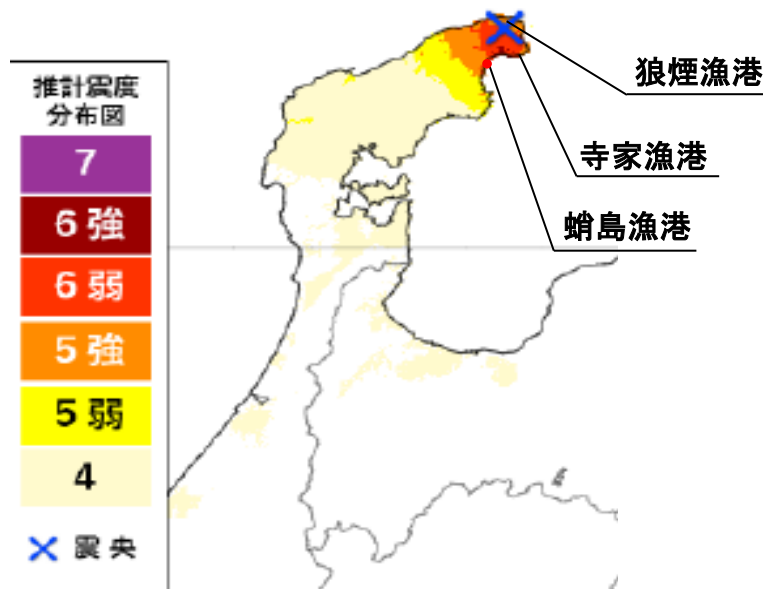
- ・ 石川県(3件)：給油施設における配管の歪み等

○漁具倉庫・水産加工等：1件(24.3百万円)

- ・ 石川県(1件)：水産総合センターの地中水道管に亀裂等

【合計 767.1百万円】

【共同利用施設等】 ・給油施設の配管の歪み



<水産庁の対応>

- 水産庁災害情報連絡会議を開催(5月5日)
- MAFF-SATとして技術指導等のため石川県へ職員2名を派遣(5月12日)

蛸島(たこじま)漁港



- 岸壁の沈下や護岸の前傾などの被害が発生。

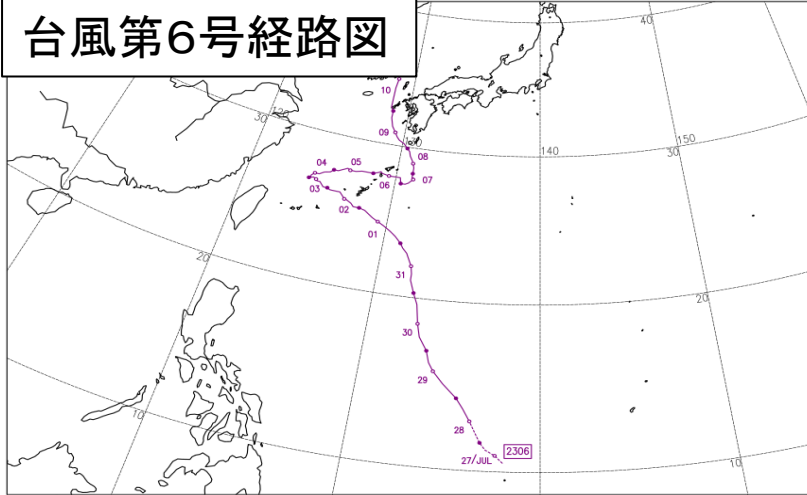
狼煙(のろし)漁港



令和5年台風第6号に係る水産関係の被害状況

- 台風第6号による暴風・波浪等により、水産関係施設で約11億円の被害が発生。
- 九州地方を中心に水産物だけでなく、漁港施設への被害が発生。水産関係被害額の約7割を漁港施設の被害が占めた。

台風第6号経路図



<水産庁の対応>

- 水産庁災害情報連絡会議を開催(8月2日)

<主な水産関係被害(令和5年10月23日時点)>

○漁港施設等：9漁港（752.0百万円）

- ・長崎県(2漁港)・鹿児島県(1漁港)・沖縄県(6漁港)

○海岸漂着物：6海岸（34.2百万円）

- ・宮崎県(6海岸)

○共同利用施設：39件（33.0百万円）

- ・長崎県(1件)・宮崎県(5件)・熊本県(5件)・沖縄県(28件)

○漁船：21隻（22.1百万円）

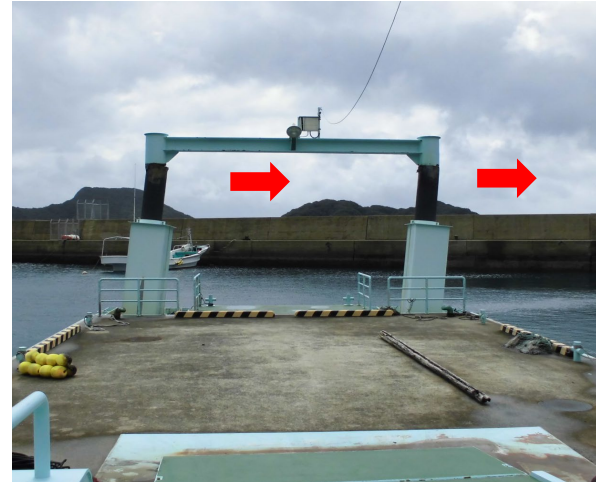
- ・長崎県(2隻)・沖縄県(19隻)

○その他(水産物等)（230.6百万円）

【合計 1,071.9百万円】

各県の被災状況写真

①浮桟橋の係留杭の傾斜(長崎県五島東漁港)



②防波堤の破損(鹿児島県小湊漁港海岸)



③堤防の損傷(沖縄県海野漁港)



④防波堤のブロック飛散(沖縄県糸満漁港)

